

事業番号	03 03 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	政策評価・公共事業評価費	部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課	
		実施期間	H10 ～	E-mail	seisaku-hyoka @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・（政策評価）社会課題が多様化・複雑化する中で、社会の環境変化、人々の意識の変化を敏感にとらえ、「県民から何を望まれているか」を起点として考え、機動的かつ柔軟に政策の見直しを行っていく必要がある。政策評価は、そうしたPDCAサイクルの基盤となることが求められている。
- ・（公共事業評価）限りある財源を優先度の高い事業に重点的に配分することで、最大かつ速やかに事業効果が発現できるよう、社会情勢などに適応した客観的かつ理論的な評価を行い、公共事業の一層の効率化を図っていく必要がある。

2 事業目的

- ・（政策評価）必要性、有効性、効率性、公平性及び優先性の観点から客観的な評価を行い、政策の企画立案作業における重要な情報として政策評価結果を活用する。
- ・（公共事業評価）事業着手前から完了後までの各段階において評価を行い、その結果等を公表することにより、公共事業の効率化、重点化を図るとともに、その実施過程の透明性を向上させる。

3 事業目的を達成するための取組

- ①政策評価の実施**
- ・長野県総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0、H30～R4年度）の成果と課題を分析・検証するため、計画最終年度である令和4年度を対象とした政策評価報告書を作成
 - ・県民への説明責任を果たし、翌年度以降の事業改善等に反映させるため、内部管理経費等を除く県の事業について事業改善シートを用いた事業点検を実施
- ②公共事業評価の実施**
- ・令和6年度に新たに事業着手しようとする箇所について、新たな評価基準を用いて、県が実施する「妥当性」と実施箇所の「優先度」を評価し、事業採択の判断に活用
 - ・継続中、完了後の箇所について評価を行い、必要に応じて事業の見直しを行うとともに、同種事業の実施のあり方に反映
 - ・評価の客観性、公平性を確保するため、長野県公共事業評価監視委員会から意見を聴取し、評価に反映

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	指標なし	-	—	—	—	—	—	—	—	—	—
②	指標なし	-	—	—	—	—	—	—	—	—	—

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
	該当なし											

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R5年度	0	1,181	0	1,181	1,181	1,111	2.0
R4年度	0	1,243	0	1,243	1,243	999	2.0
R3年度	0	1,493	0	1,493	1,493	413	2.0

事業番号	03 03 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	政策評価・公共事業評価費		部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課

7 主な取組実績と成果

①政策評価の実施

・しあわせ信州創造プラン2.0における8つの「重点目標」、6つの「政策推進の基本方針」とそれを構成する31の「重点政策」及び10つの「地域計画」について、計画最終年度である令和4年度実績のほか、この5年間の取組に基づく成果や課題の分析・検証を行った。

・当該分析・検証結果について、わかりやすい表現・内容になるよう心掛けつつ政策評価報告書としてまとめ、新様式を用いた全部局224事業の事業点検結果とともに県ホームページ等で公表した。

②公共事業評価の実施

・長野県公共事業評価監視委員会を5回開催し、うち2回は現地調査（ドローンを活用し事前に撮影した動画による現地確認含む）を実施した。現地確認後の詳細審議などの結果をとりまとめ、長野県知事に意見の具申を行った。

・令和5年4月1日から運用を開始した「新たな「新規評価制度」」により『妥当性評価』と『優先度評価』の2つの視点で評価を行い、長野県公共事業評価監視委員会からも『優先度』などが判断できる制度になっていると評価された。

・公共事業評価の対応方針や県の評価をとりまとめ、県ホームページで公表した。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①②	指標なし	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	—
—							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

【政策評価】

・しあわせ信州創造プラン3.0の進捗管理と事業点検を通して、各部局が主体的に施策・事業の有効性を検証することにより、政策評価結果が予算編成の議論の基盤となるよう、今後も制度や運用方法のブラッシュアップに取り組み続ける必要がある。

【公共事業評価】

・新規評価制度について、該当件数の蓄積をみながら評価項目の見直しの実現性を検討するなど、よりよい公共事業評価制度に向けた取組を継続する必要がある。

(2) 事業改善の方策

【政策評価】

・予算編成時の事業改善シート作成を通じて評価結果の反映状況を確認するなど、各部局の事業検討にあたって一層のサポートに努める。

【公共事業評価】

・評価箇所の蓄積をみながら傾向等を分析し、必要に応じて評価項目の見直しの検討を進める。

事業番号 03 03 03 **細事業一覧（令和5年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	政策評価・公共事業評価費	部局	総務部	課・室	コンプライアンス・行政経営課
-----	---------------------	----	-----	-----	----------------

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	組織風土改革推進事業	413 千円	999 千円	1,111 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	長野県総合5か年計画の政策評価	直接	<p>しあわせ信州創造プラン2.0の政策評価報告書を作成するとともに、全部局の事業改善シート（令和4年度実施分）を点検し、令和5年9月15日に公表</p> <p>政策評価報告書の作成：1巻、事業改善シートの点検：224事業</p>
2	長野県公共事業評価監視委員会	直接	<p>長野県公共事業評価監視委員会の運営、開催</p> <p>委員会開催：5回（現地調査：1回、動画による現地確認：1回を含む）</p>